

東京都千代田区の石川雅己区長はこのほど、区立麹町保育園の建て替えに伴う民営化方針を見直し、公設公営で運営していく考えを明らかにしました。これは9月27日の区議会で、議員の質問に答弁したものだ。2002年に民営化計画が示されてから、「公設公営の麹町保育園を」と運動をすすめてきた保護者と住民の大きな成果です。

千代田区立麹町保育園

区が民営化撤回

住民の運動実る

2012年10月11日

しんぶん赤旗

同保育園の保護者会は、区や区議会に対し、保育の質の維持・向上にとって民設民営方式が望ましい運営手法なのかどうかの検討を行うように、陳情などでくり返し働きかけてきました。

飯島和子区議は「保護者の粘り強い運動や、住民から寄せられた区立保育園へのあつた区立保育園へのあつた信頼の声が区長を動かしました。保育環境を守りながら、待機児ゼロを継続させるために、これからも住民と力を合わせてがんばります」と話しています。

陳情を受け、区議会では保護者や住民から意見を聞いたり、複数の専門家を招いての学習会を開いたりして議論を重ねてきました。

日本共産党千代田区

ます」と話しています。